

(全数情報)

- ・細菌性赤痢が4件報告された。菌型はすべてソネ菌(推定感染地:インド、タイ、カンボジア)である。
- ・腸チフスが1件報告された。推定感染地はインドである。
- ・腸管出血性大腸菌症が1件報告された。O157(VT1+VT2産生株)で、入院、HUSの報告はなかった。
- ・アメーバ赤痢が1件報告された。推定感染地は国内で、推定感染経路は不明である。
- ・急性ウイルス性肝炎が2件報告された。2件ともA型(経口感染2件)であり、どちらも国内感染が推定されている。
- ・Q熱が8件報告された。8件とも16週で報告のあった同一の医師からの報告である。診断方法は、病原検査・血清学的検査3件、病原検査4件、血清学的検査1件である。8件中7件は動物(犬、猫、ねずみ)との接触があった。
- ・HIV感染症が7件報告された。AIDS4件、無症候性キャリア3件で、推定感染経路は異性間性的接触3件、同性間性的接触3件、不明1件である。
- ・ジアルジア症が2件報告された。推定感染地はカンボジア1件、不明1件である。
- ・梅毒が2件報告された。早期顕性梅毒 1件、晩期顕性梅毒1件で、どちらも異性間性的接触による感染が推定されている。
- ・マラリアが1件報告された。熱帯熱マラリアで、ガーナでの感染が推定されている。

-
- ・19週で報告のあった急性ウイルス性肝炎のうち病原体型不明のものは、その後の検査で急性ウイルス性肝炎でないことが判明した。(届出が9件から8件に変更)

(推定される感染地は医師の届出によるものです)

(定点情報)

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、ヘルパンギナ、麻疹、成人麻疹の報告数がやや増加している。

(病原体情報)

- ・23区にある定点から搬入された感染性胃腸炎の小児の糞便からカンピロバクター・ジェジュニが検出された。
- ・菌株で搬入されたMRSAのコアグラ-ゼ型は 型であった。
- ・上気道炎、肺炎の患者6名の咽頭拭い液、糞便からアデノウイルス5件とエンテロウイルス1件がそれぞれ検出された。
- ・脳炎患者の咽頭拭い液と糞便からアデノウイルスが検出された。

- ・感染性胃腸炎患者の糞便からノーウォークウイルス (genotype)が検出された。
- ・水痘患者の咽頭拭い液から水痘帯状疱疹ウイルスが検出された。
- ・無菌性髄膜炎患者 2名の咽頭拭い液からエンテロウイルスが検出された。
- ・唾液腺炎、髄膜炎、流行性耳下腺炎患者 3名の髄液と咽頭拭い液からムンプスウイルスが分離された。
- ・感染性胃腸炎集団発生 2事例の患者検体 2件からSRSVが検出されている。
- ・定点から搬入された血清 9件中 1件から梅毒特異的抗体が検出された。
- ・保健所から搬入された血清 53中 18件、定点から搬入された血清 9件中 3件からクラミジア・トラコマチス特異抗体が検出された。
- ・定点から搬入された頸管拭い液 17件中 3件からクラミジア・トラコマチス遺伝子が検出された。
- ・保健所から搬入された尿 46中 1件から淋菌遺伝子が検出された。

(その他の情報)

- ・ウイルス関連疾患では麻疹などの発疹性疾患、脳・神経疾患、肺炎・気管支炎の順に検体搬入が多い。

調査票通信

定点医療機関からのコメントを掲載

町田

- ・水痘の小流行がみられる。

全数届出患者数一覧表 2002年20週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		17週	18週	19週	20週	年累計	20週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マ・ルブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ					3		11
	細菌性赤痢	1	2	2	4	34	12	329
	腸チフス	2			1	11	2	27
	パラチフス		1			5		14
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1		3	1	14	83	397
四類 (全数届出)	アメ・バ赤痢	1	6	1	1	36	6	157
	エキノкокクス症							4
	黄熱							
	オウム病					1		32
	回帰熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	6	4	8	2	87	10	433
	Q熱				8	12		15
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症					3		97
	クロイツフェルト・ヤコブ病					3	4	56
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					3	1	41
	後天性免疫不全症候群	6	2	3	7	123	6	282
	コクシジオイデス症							1
	ジアルジア症	7			2	25	3	42
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎							2
	先天性風疹症候群							
	炭疽							
	ツツガムシ病					6	7	82
	デング熱	1				7	1	20
	日本紅斑熱							1
	日本脳炎							
	乳児ボツリヌス症							
	梅毒	1			2	23	9	185
	破傷風		1	1		2	2	26
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1			3		14
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
ブルセラ症					1		1	
発疹チフス								
マラリア				1	10	1	30	
ライム病	1				1			
レジオネラ症					8	1	37	

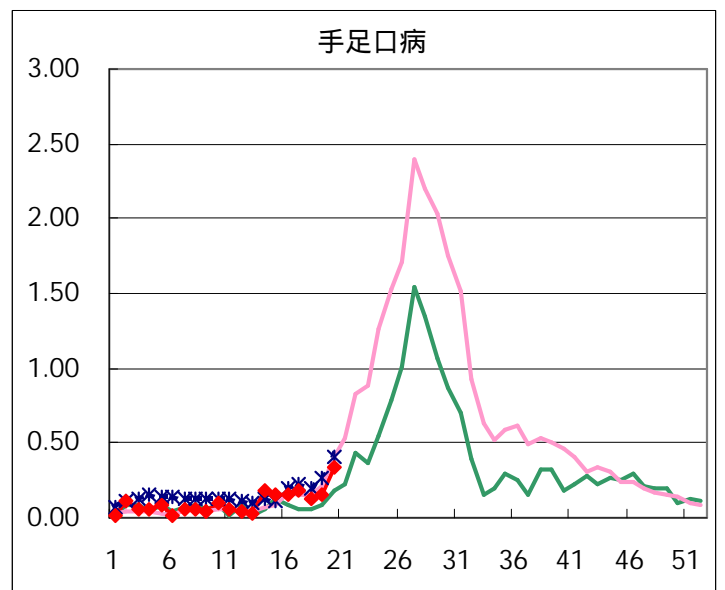
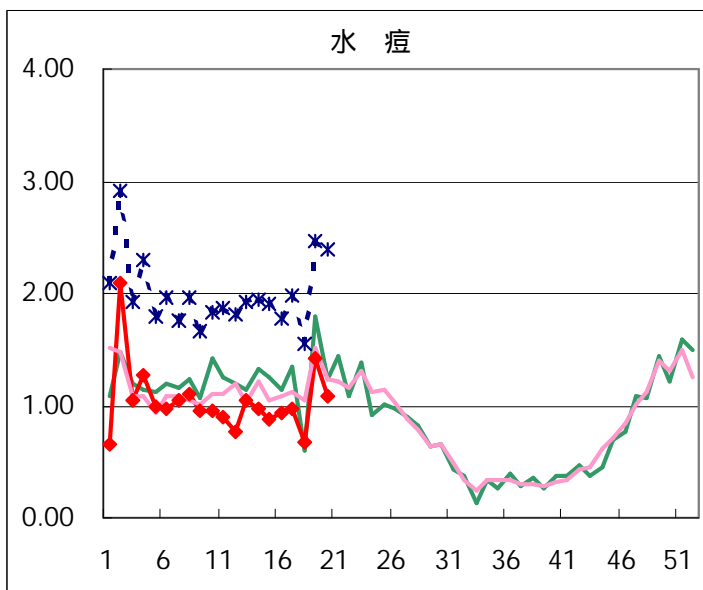
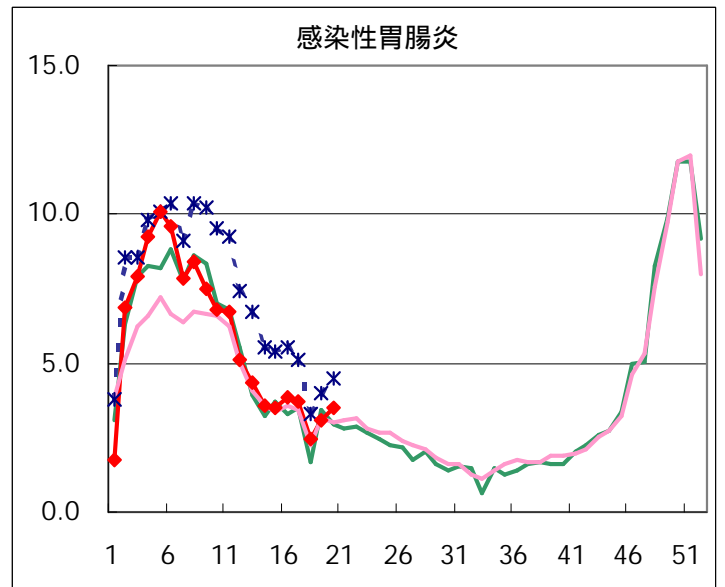
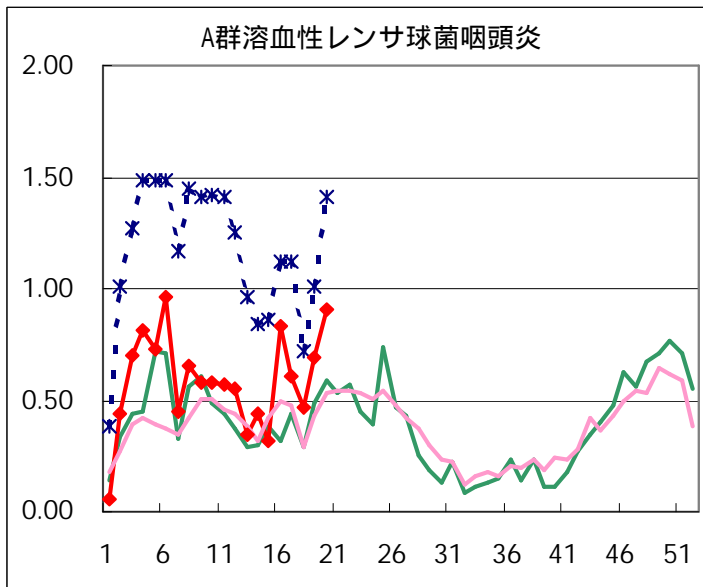
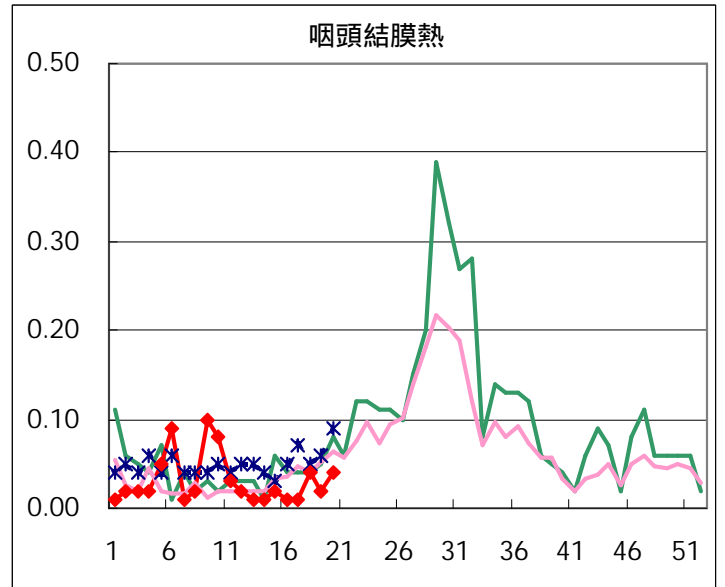
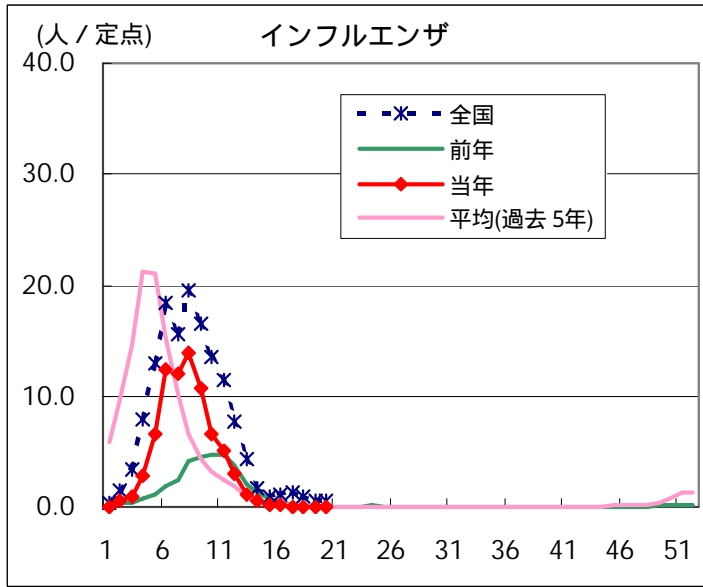
医師からの追加届出により増加することがあります(2002/05/22集計)。

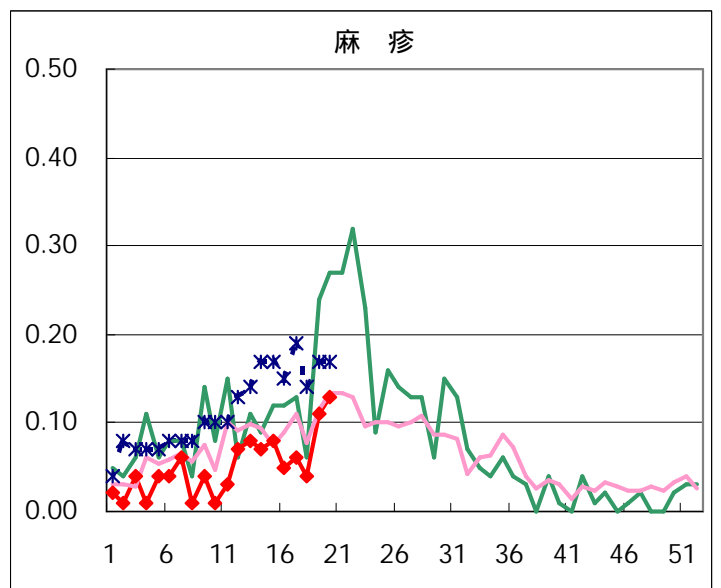
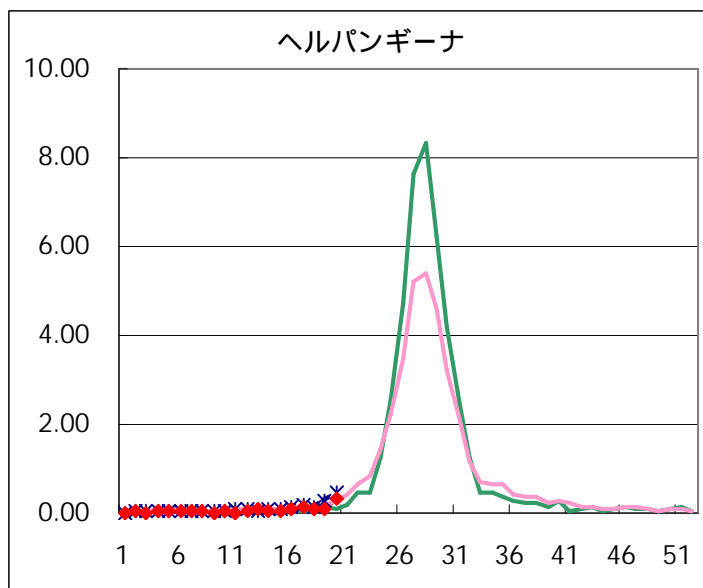
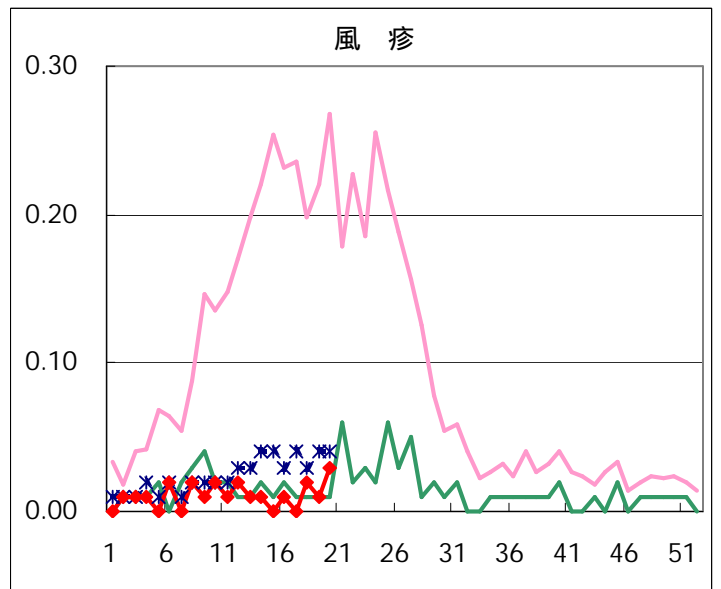
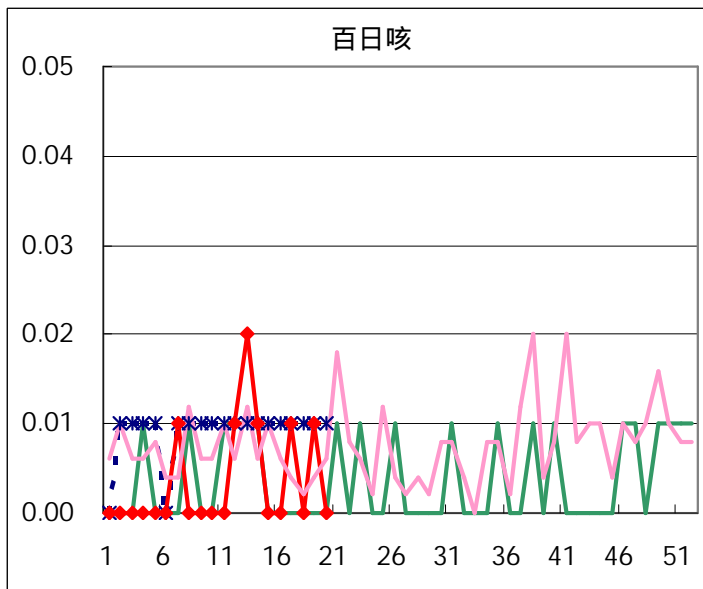
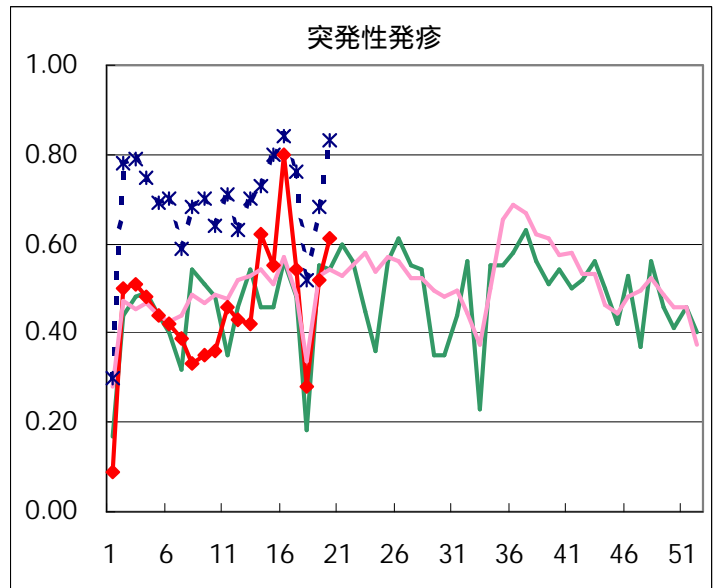
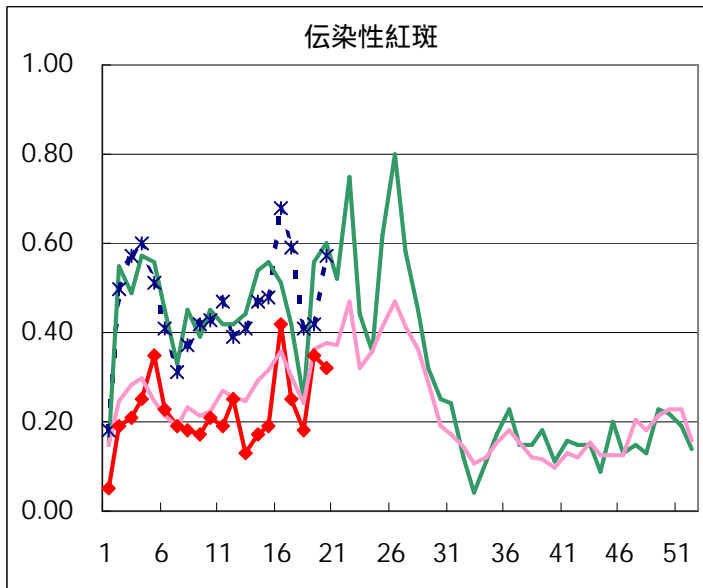
定点報告疾病集計表（男女別）

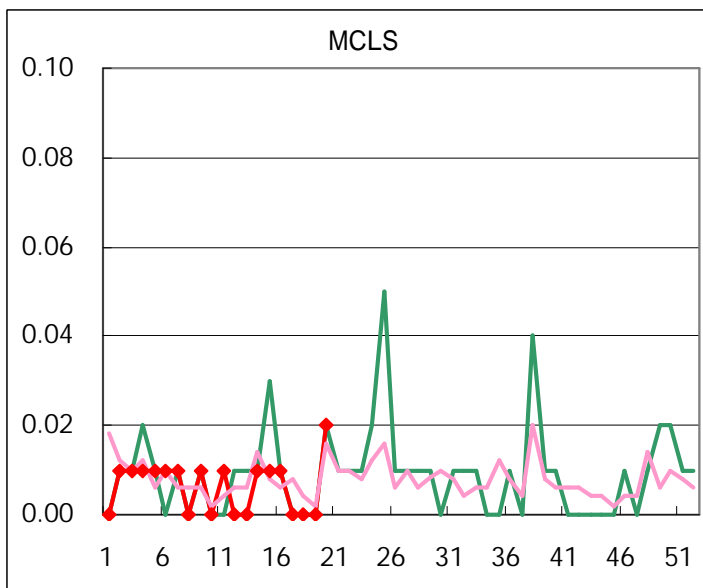
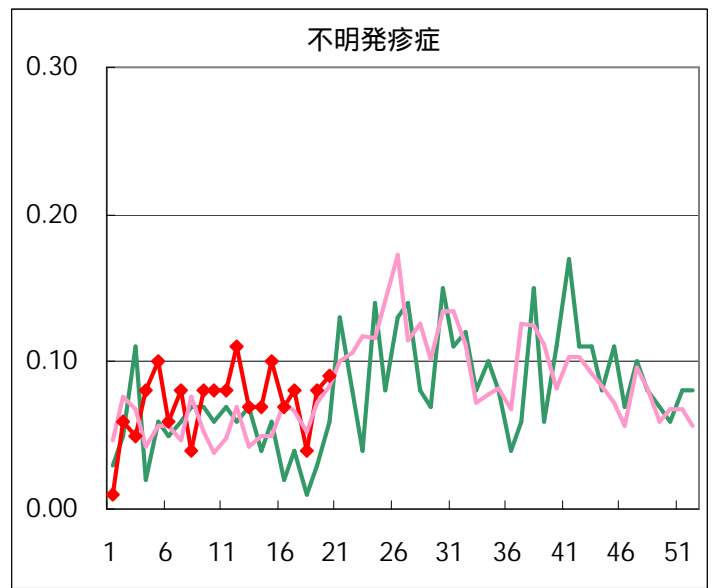
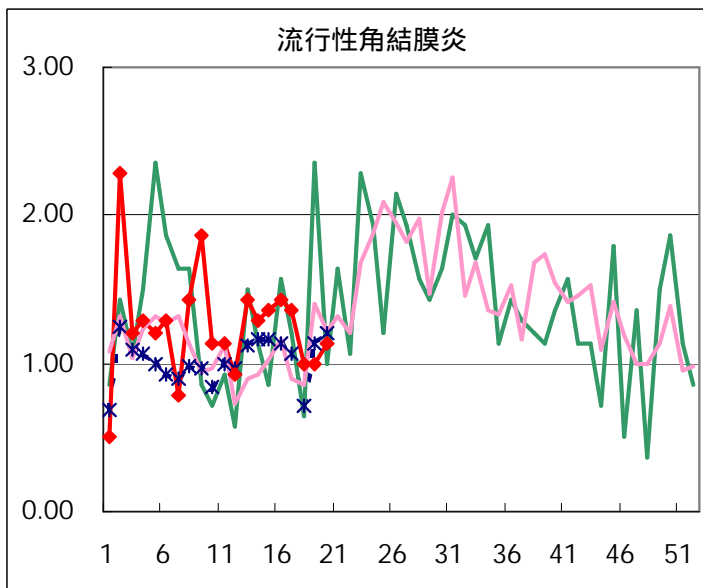
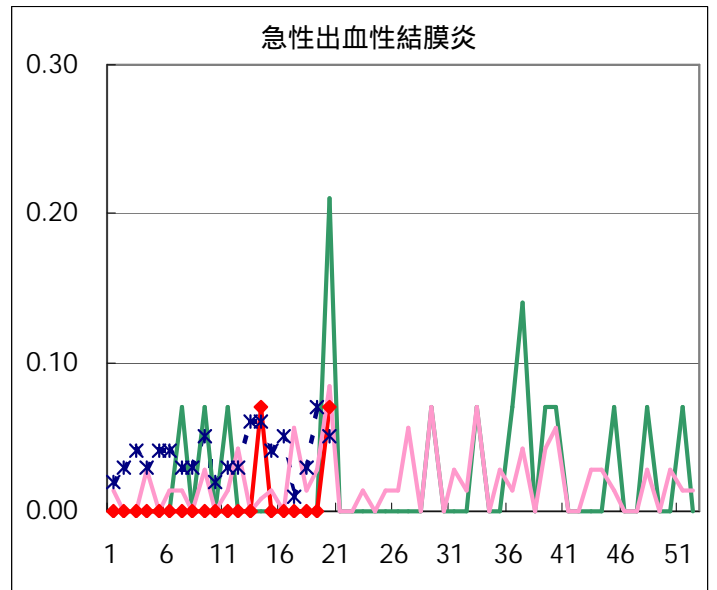
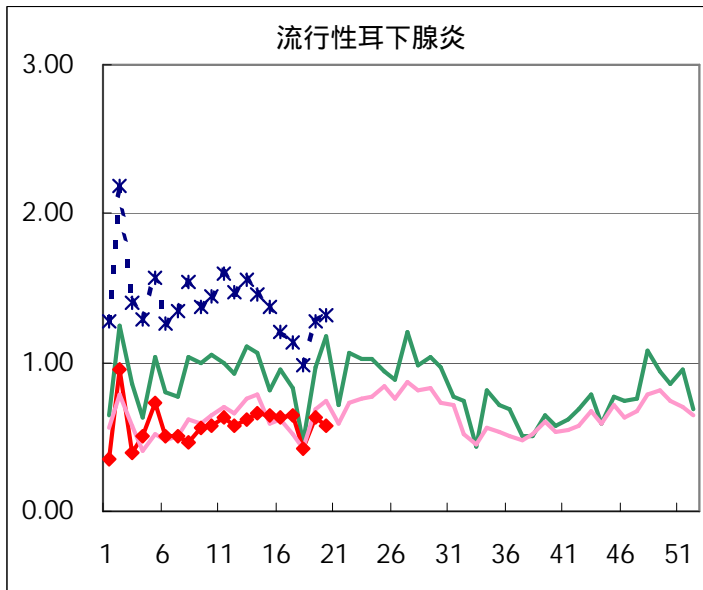
疾病名	性	2002年 週				累計
		17	18	19	20	
インフルエンザ	男	4	6	2	4	16
	女	3	6		2	11
咽頭結膜熱	男	1	3	3	3	10
	女	1	2		3	6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	43	32	47	78	200
	女	43	35	51	51	180
感染性胃腸炎	男	283	179	209	248	919
	女	239	170	224	248	881
水痘	男	76	50	113	83	322
	女	63	47	89	71	270
手足口病	男	16	9	15	26	66
	女	10	9	7	21	47
伝染性紅斑	男	18	13	24	21	76
	女	18	13	26	25	82
突発性発疹	男	37	20	37	40	134
	女	40	20	37	46	143
百日咳	男			1		1
	女	1				1
風疹	男		2		3	5
	女		1	1	1	3
ヘルパンギーナ	男	9	6	12	18	45
	女	10	10	4	27	51
麻疹(成人以外)	男	7	3	6	9	25
	女	1	2	10	10	23
流行性耳下腺炎	男	47	25	50	51	173
	女	44	34	40	31	149
不明発疹症	男	4	1	6	4	15
	女	8	5	6	9	28
M C L S	男				1	1
	女				2	2
急性出血性結膜炎	男				1	1
	女					
流行性角結膜炎	男	12	8	9	11	40
	女	7	6	5	5	23
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男					
	女				1	1
細菌性髄膜炎	男					
	女				1	1
無菌性髄膜炎	男			1		1
	女	1		1	2	4
マイコプラズマ肺炎	男					
	女					
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男					
	女					
成人麻疹	男	1		3	1	5
	女	1	1	2	4	8

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

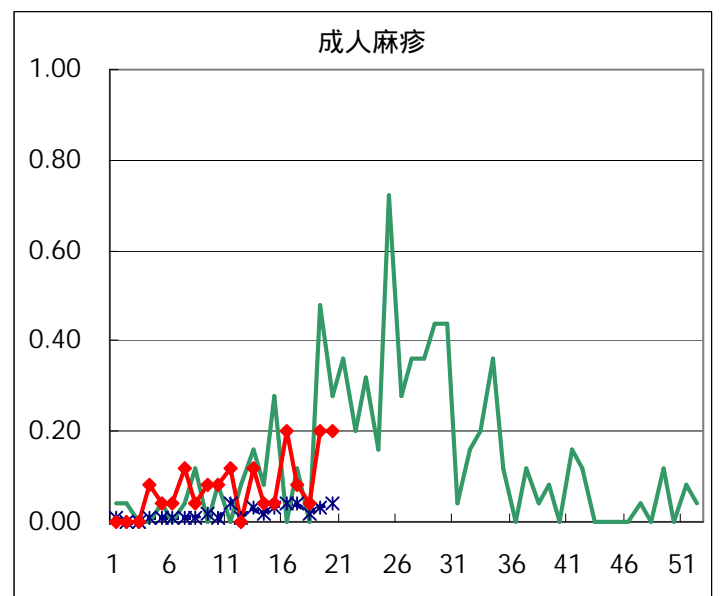
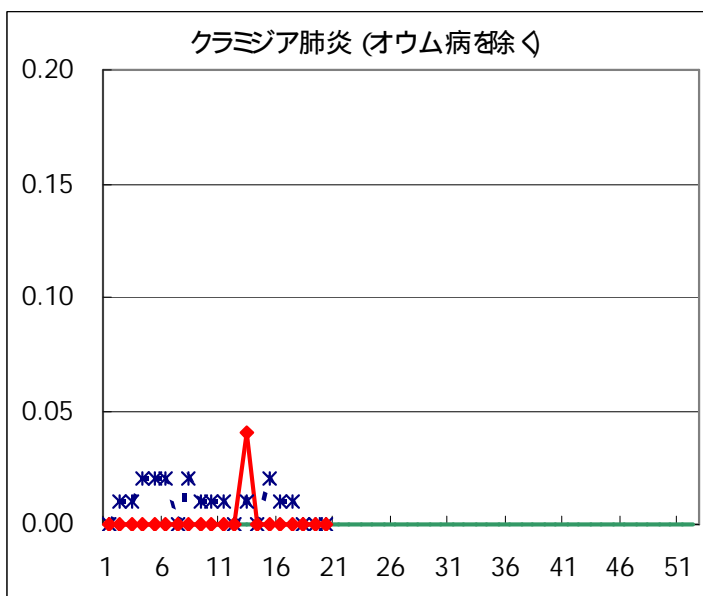
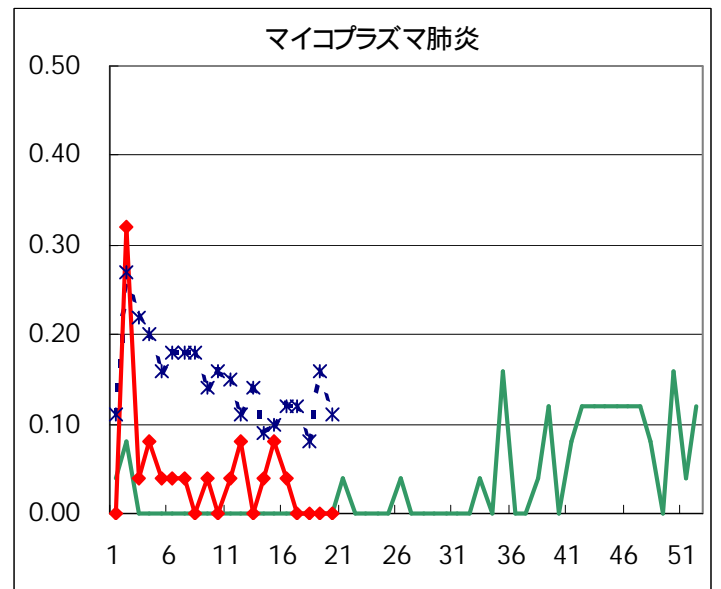
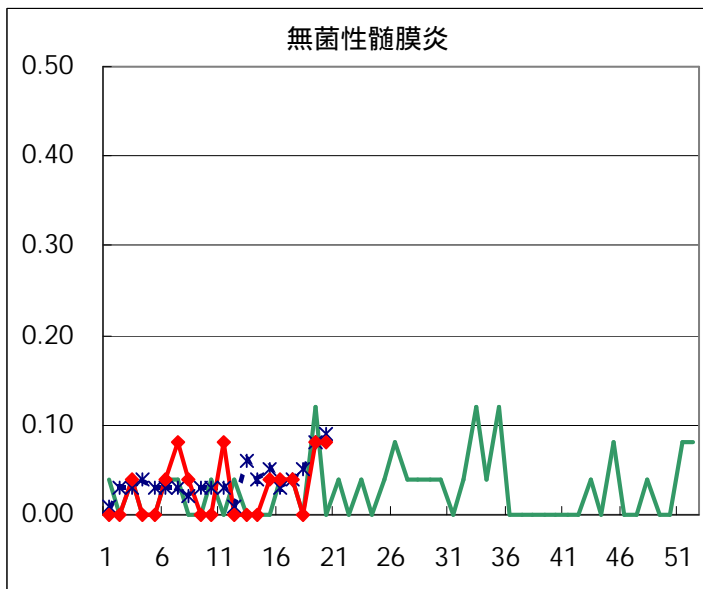
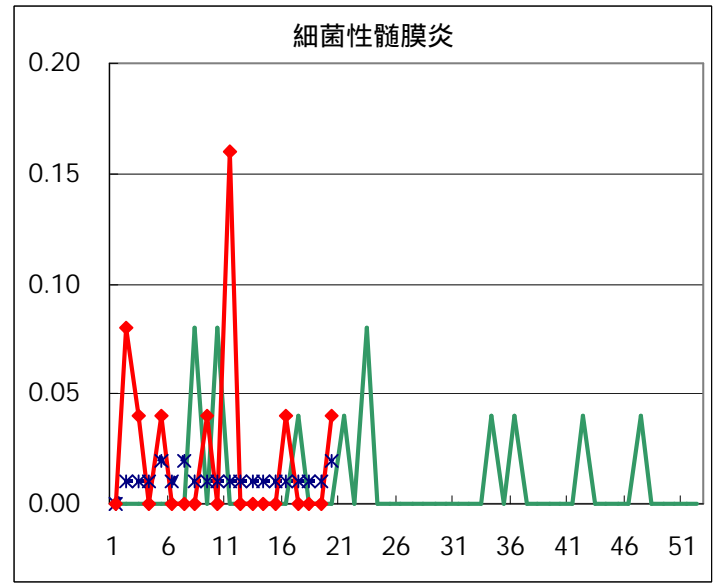
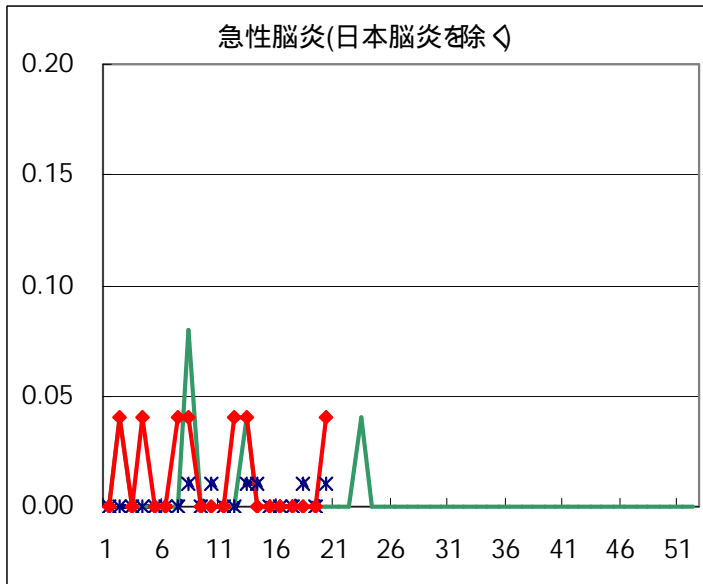
疾病別グラフ (四類定点週報告分)







疾病別の定点医療機関数	
疾 病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	142
上記を除く疾病	



病原体検出情報

週別病原体 抗体検出結果 (2002年 13~ 20週)

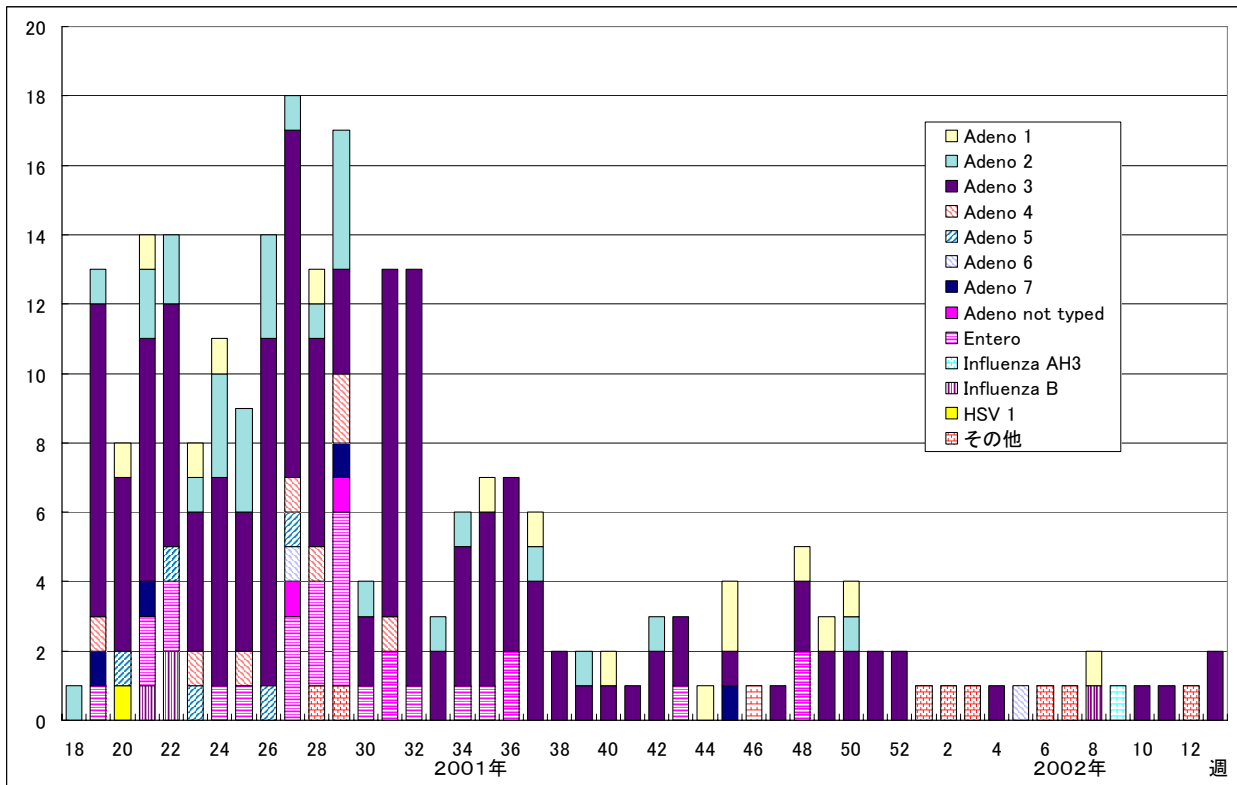
検出病原体 抗体		検体採取週								合計	
		2002年									
		13	14	15	16	17	18	19	20		
ウイルス	インフルエンザAソ連型		1								1
	インフルエンザA香港型	4									4
	インフルエンザB型	2	1								3
	RSV										
	アデノ	4	4	5	3	4	6	7			33
	エンテロ	1			2	1		1	2		7
	SRSV=NLV	43	1	7	34	3	18	23	2		131
	ロタ	5	2	2	1	2	1				13
	単純ヘルペス		1				1				2
	水痘 帯状疱疹					1		1			2
	EBV		1	1							2
	CMV										
	HHV6/7			2			3				5
	ムンプス		4		5			3			12
	麻疹			1							1
	パルボB19		2			1					3
	分離型別	ポリオ1									
		ポリオ2									
		アデノ1	1								1
		アデノ2	1	1		1		1			4
		アデノ3		1							1
	抗体	デング									
		ツツガムシ									
電顕											
細菌	カンピロバクター			1					1	2	
	サルモネラ										
	下痢原性大腸菌										
	エロモナス										
	O157										
	MRSAコアグラエゼ 型	1						2		3	
	MRSAコアグラエゼ 型	2	4	2		1	8	7	1	25	
	MRSAコアグラエゼ 型			1	1					2	
	MSSAコアグラエゼ 型										
	溶連菌 T-1型					2		5		7	
	溶連菌 T-3型					2	1	3		6	
	溶連菌 T-4型		1							1	
	溶連菌 T-6型										
	溶連菌 T-12型	2				1	1	2		6	
	溶連菌 T-22型										
	溶連菌 T-25型								1	1	
	溶連菌 T-28型							1	1	2	
溶連菌 UT						1	1		2		
性感染症	梅毒	2	1	1		2		3	1	10	
	クラミジア抗体	27	20	27	9	15	1	15	21	135	
	クラミジア遺伝子	1	4		1		1	2	3	12	
	淋菌遺伝子		2	3			1		1	7	

臨床診断名別病原体検出結果 (2002年 13~ 20週)

臨床診断名 検出病原体	イン フル エン ザ (脳 を 含 む)	上 気 道 炎	下 気 道 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	脳 炎	ヘ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	発 疹 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	口 内 炎	水 痘	そ の 他	合 計
インフルエンザAソ連型																1	1
インフルエンザA香港型	2		2														4
インフルエンザB型	1	1	1														3
RSV																	
アデノ	1	12	10			7						2				1	33
アデノ1						1											1
アデノ2		3										1					4
アデノ3		1															1
エンテロ		2					3			1		1					7
ポリオ1																	
ポリオ2																	
ムンプス		1	1				5						3			2	12
SRSV = NLV						131											131
ロタ						13											13
単純ヘルペス			1											1			2
水痘 帯状疱疹															2		2
パルボB19											2	1					3
カンピロバクター						2											2
サルモネラ																	
下痢原性大腸菌																	

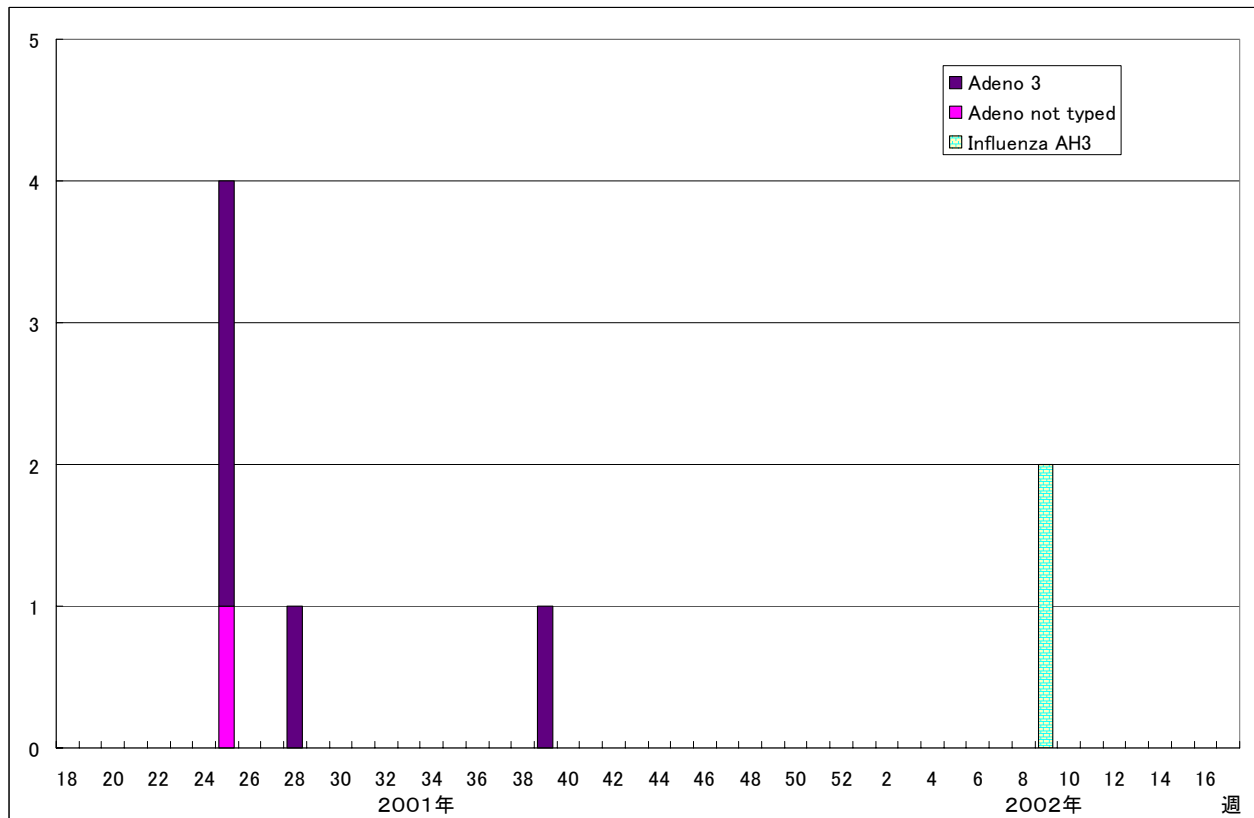
病原体検出情報（咽頭結膜熱）

咽頭結膜熱患者から検出されたウイルス（全国）



病原微生物検出情報（2002年4月26日現在報告数）

咽頭結膜熱患者から検出されたウイルス（東京都）



微生物部ウイルス研究科

年齢階級別累計表(2002年20週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月				13	2			11								1	
～1歳			1	30	6	1	1	51		1	8	1				2	
1歳		1	2	52	36	17	3	21		3	17	2	4			4	
2歳			2	41	23	9	1	1			11	1	3			1	
3歳	2	2	12	58	27	4	5				3	2	15			1	2
4歳	1	1	19	56	29	6	3				3	1	16			2	1
5歳		1	20	45	11	4	10					2	19			1	
6歳	1		27	30	8	3	8				3		6				
7歳			11	31	3	2	9	1				2	6				
8歳			11	13	2	1	2	1				2	2				
9歳			2	15	1		1					1					
10～14歳	2		4	35	3		1					3	7			1	
15～19歳			1	15								2	1				
20～29歳		1	17	62	3		2						3		5		
30～39歳															4		
40～49歳															3		
50～59歳													1	1			
60～69歳															2		
70～79歳															1		
80歳以上																	
合計	6	6	129	496	154	47	46	86	0	4	45	19	82	1	16	13	3
先週比	4	3	31	63	-48	25	-4	12	-1	3	29	3	-8	1	2	1	3

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2002年20週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田					2	1		1		1	1	2	1			1		10
中央区				9	10	1	1	3					1			2		27
みなと			2		4			1			2				2	1		12
新宿区			4	20	3		2							1	4	1		35
文京			5	3	4			1							4			17
台東			10	23	10	2	5	4			6		2					62
墨田区				3	1		1					1	2					8
江東区			5	25	11	3	2	7			1	2	4		1	1		62
品川区	1		5	15	10	2	2	4			4							43
目黒区			12	4	2	1		2			1		4			1		27
大田区			12	38	2	1	6	8			3		3					73
世田谷区			6	37	11	2		6			3		9					74
渋谷区		4	1	21	3	8	3	2			1		2					45
中野区			2	38	6		1	1		1	1	1	1			1		53
杉並			1	24	8	1	1	2										37
池袋		1		3	7			1					1		3			16
長崎				2									1					3
北区			8	6	3	1	2	5			3	1	3					32
荒川区				3	3			2							1			9
板橋区			2	12		1		2					3					20
練馬区			7	17	4		2	2				1	5				2	40
足立			4	17	4	1					3		1					30
葛飾			8	19	14	3		6			9	2	11			1	1	74
江戸川	5		13	21	4	1	2	3			1	4	4			1		59

保健所別累計表 (2002年20週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川				4		5	4	5		2			3					23
秋川			3	5	1	1		2					1			1		14
八王子				3	1			2			1	4	2					13
南多摩				20	2		5	2										29
町田			1	26	6						2		3		1	2		41
多摩立川				15		2	1						2					20
村山大和			2	4		1	2						1					10
府中小金井								1				1	1					3
狛江調布			4	7	4	1		3					4					23
三鷹武蔵野			4	5	4	2	1	1					4					21
多摩小平			5	16	3	3	3	4			1							35
多摩東村山		1	2	30	3	3		3			2		2					46
島しょ			1	1	4								1					7

東京都合計	6	6	129	496	154	47	46	86	-	4	45	19	82	1	16	13	3	1153
定点当り報告数	0.03	0.04	0.91	3.49	1.08	0.33	0.32	0.61	-	0.03	0.32	0.13	0.58	0.07	1.14	0.09	0.02	

保健所別累計表（定点当り） 2002年20週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田					0.50	0.25		0.25		0.25	0.25	0.50	0.25			0.25	
中央区				3.00	3.33	0.33	0.33	1.00					0.33			0.67	
みなと			0.33		0.67			0.17			0.33				2.00	0.17	
新宿区			0.67	3.33	0.50		0.33						0.50	2.00	0.17		
文京			1.67	1.00	1.33			0.33							4.00		
台東			3.33	7.67	3.33	0.67	1.67	1.33			2.00		0.67				
墨田区				1.00	0.33		0.33					0.33	0.67				
江東区			1.67	8.33	3.67	1.00	0.67	2.33			0.33	0.67	1.33		1.00	0.33	
品川区	0.14		0.83	2.50	1.67	0.33	0.33	0.67			0.67						
目黒区			4.00	1.33	0.67	0.33		0.67			0.33		1.33			0.33	
大田区			1.33	4.22	0.22	0.11	0.67	0.89			0.33		0.33				
世田谷区			0.75	4.63	1.38	0.25		0.75			0.38		1.13				
渋谷区		1.00	0.25	5.25	0.75	2.00	0.75	0.50			0.25		0.50				
中野区			0.33	6.33	1.00		0.17	0.17		0.17	0.17	0.17	0.17			0.17	
杉並			0.17	4.00	1.33	0.17	0.17	0.33									
池袋		0.25		0.75	1.75			0.25					0.25		3.00		
長崎				2.00									1.00				
北区			2.00	1.50	0.75	0.25	0.50	1.25			0.75	0.25	0.75				
荒川区				1.50	1.50			1.00							1.00		
板橋区			0.33	2.00		0.17		0.33					0.50				
練馬区			1.40	3.40	0.80		0.40	0.40				0.20	1.00				0.40
足立			1.00	4.25	1.00	0.25					0.75		0.25				
葛飾			2.00	4.75	3.50	0.75		1.50			2.25	0.50	2.75			0.25	0.25
江戸川	1.00		3.25	5.25	1.00	0.25	0.50	0.75			0.25	1.00	1.00			0.25	

保健所別累計表（定点当り） 2002年20週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川				1.33		1.67	1.33	1.67		0.67			1.00				
秋川			1.50	2.50	0.50	0.50		1.00					0.50			0.50	
八王子				1.50	0.50			1.00			0.50	2.00	1.00				
南多摩				6.67	0.67		1.67	0.67									
町田			0.50	13.00	3.00						1.00		1.50		1.00	1.00	
多摩立川				3.75		0.50	0.25						0.50				
村山大和			1.00	2.00		0.50	1.00						0.50				
府中小金井								0.33				0.33	0.33				
狛江調布			1.33	2.33	1.33	0.33		1.00					1.33				
三鷹武蔵野			1.00	1.25	1.00	0.50	0.25	0.25					1.00				
多摩小平			1.67	5.33	1.00	1.00	1.00	1.33			0.33						
多摩東村山		0.33	0.67	10.00	1.00	1.00		1.00			0.67		0.67				
島しょ			1.00	1.00	4.00								1.00				

東京都合計	6	6	129	496	154	47	46	86	-	4	45	19	82	1	16	13	3
定点当り報告数	0.03	0.04	0.91	3.49	1.08	0.33	0.32	0.61	-	0.03	0.32	0.13	0.58	0.07	1.14	0.09	0.02

ラッサ熱

東京都医師会感染症予防検討委員会

ラッサ熱は、ラッサ熱ウイルスの感染によって起きるウイルス性出血熱の一つで、1967年、ナイジェリアのラッサで発生した院内集団感染の患者から、最初にウイルスが分離された。ウイルスの自然宿主は、野生ネズミのマストミスで、西アフリカ諸国一帯に生息しており、この地域に散発事例が多い。流行地域の抗体保有率調査から、CDCは年間30万～50万人が感染し、15～16%が発病し、入院患者の死亡率は15～20%で、約5,000人が死亡していると推定している。旅行者などによる欧米諸国への輸入例は、これまでに20数例あり、2000年には、ドイツ・イギリス・オランダで4例の死亡例が報告された。日本では、1987年に西アフリカから帰国した邦人が発病したが、都内の病院に入院後、回復した例がある。

感染は、マストミスとの直接接触や、マストミスの排泄物、特にウイルスを含む唾液、尿を介した間接触によるもので、雨季に続く乾季の始めに発生が多い。人から人への感染は、血液などの体液を介して容易に起きるので、二次感染の防止に細心の注意が必要である。空気感染は否定されている。症状は、他のウイルス性出血熱が突然の高熱で発病するのと異なり、6～21日の潜伏期の後に、発熱を伴って徐々に発病する。発熱・頭痛・咽頭痛・筋肉痛など重症インフルエンザやマラリアに似た症状を示すが、特異的な検査所見はなく鑑別診断は困難である。診断はIgG・IgM抗体の検出あるいはPCR法による。早期のリバビリン投与が有効で、ワクチンは開発中である。

(文責：関根大正)